



木の前に、さる・ぞう・さかな・いぬがいます。



先生が、4匹に言いました。  
「木に登りなさい」



競争すれば、木に登れるのは「さる」だけです。  
ほかの3匹は登れずに、困ってしまいます。



三小の皆さんには、こうしてほしいのです・・・  
大きくて、力持ちの「ぞう」が「さかな」を上  
にあげて「さる」に渡します。



つぎに「ぞう」は「いぬ」を上  
にあげて「さる」に  
渡します。



こうして、「みんなでできました」と言ってほしいのです。



この4匹の動物たちのように、私たち一人一人も違います。



競争よりも協力することを考えましょう。



保護者の方へ

学校の再開に際して、このような話をいたしました。

課題の解決に際して、「自分」が「他人」よりも早く終わることを最優先とするのではなく、周囲とどのように「協力」したらできるのかを考えられる子供を育てていきたいと思います。

これからの社会では、それぞれの専門性を生かして組合せ、困難な課題を解決する力が求められているのです。